

加工食品の物価及び生産・販売動向

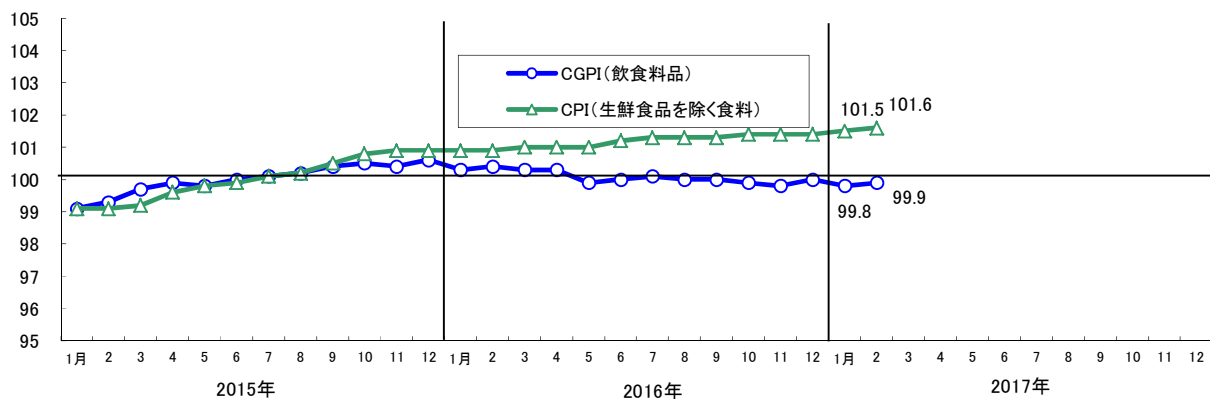
1 加工食品の企業物価及び消費者物価

企業物価は概ね横ばい傾向、消費者物価は上昇傾向

加工食品の企業物価指数は、概ね横ばいで推移している。一方、消費者物価指数（生鮮食品を除く食料）は同 101.6 で、上昇傾向となっている。

図1 加工食品の企業物価指数、消費者物価指数

2015年=100



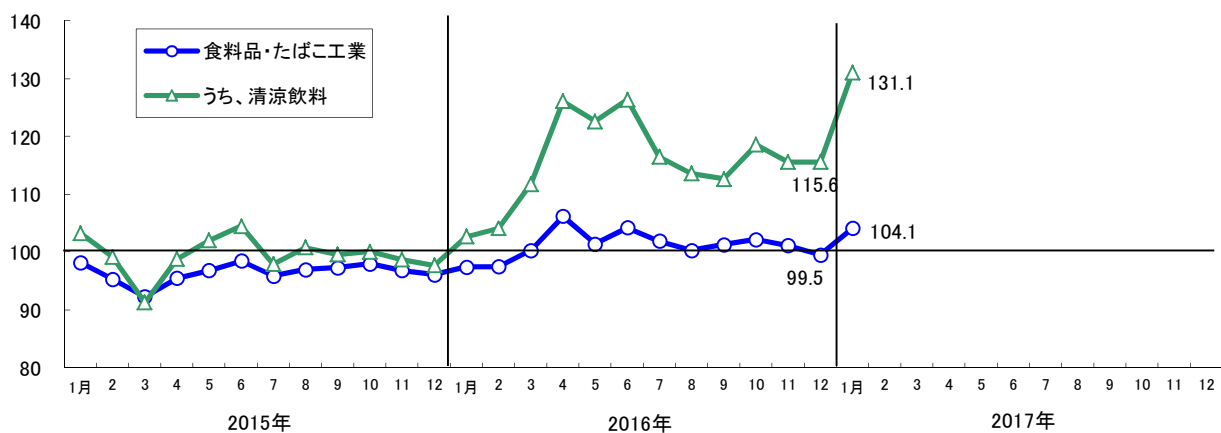
資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

2 食品製造業の生産動向

食料品・たばこは前月比でやや上昇、清涼飲料はかなり大きく上昇

2017年1月の食料品・たばこ工業の生産指数は、104.1で前月比4.6%とやや上昇となった。うち、清涼飲料は131.1で前月比13.1%とかなり大きく上昇となった。

図2 食料品・たばこ工業、清涼飲料の鉱工業生産指数の推移 2010年=100 季節調整済



資料: 経済産業省「鉱工業生産指数」

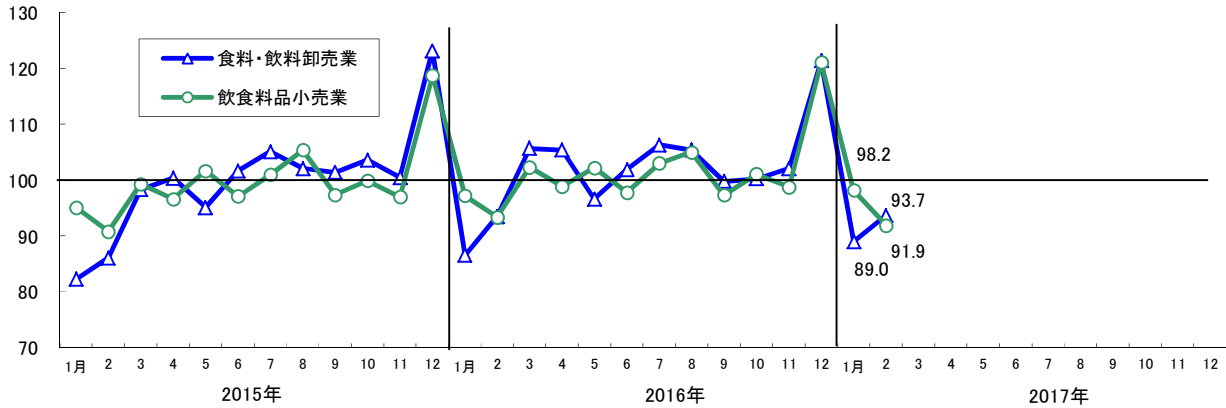
3 卸売業と小売業の販売動向

卸売業販売額は対前年同月比で前年並み、小売業販売額は対前年同月比でわずかに低下

2017年2月の食料・飲料卸売業の販売額指数は93.7で対前年同月比0.2%と横ばいであった。飲食料品小売業の販売額指数は91.9で同▲1.6%とわずかに低下した。

図3 食料・飲料卸売業と飲食料品小売業の販売動向

2015年=100



資料:経済産業省「商業販売統計」

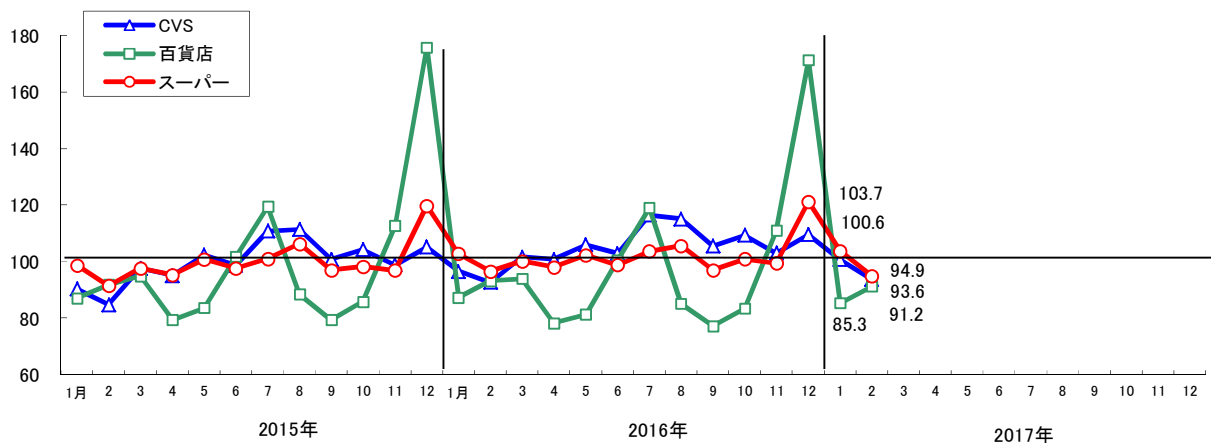
4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向

CVSは対前年同月比でわずかに増加、スーパー及び百貨店は同わずかに減少

2017年2月のコンビニエンスストア、百貨店、スーパーにおける加工食品の販売動向についてみると、コンビニエンスストアは93.6で対前年同月比1.0%とわずかに増加、スーパーは130.4で前年同月比▲1.7%とわずかに減少、百貨店は91.2で前年同月比▲2.1%とわずかに減少で、コンビニエンスストアは堅調に推移した。

図4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向

2015年=100



資料:経済産業省「商業販売統計」

注:コンビニエンスストアはFFと加工食品の合計。百貨店及びスーパーは飲食料品。